

**製品名: SMC3 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe83913**

研究使用のみ

**概要**

|        |  |
|--------|--|
| 説明     | 組換えウサギモノクローナル抗体  |
| 宿主     | うさぎ  |
| 応用     | WB,IHC,ICC/IF,ICC,FC                                     |
| 反応性    | ヒト、マウス、ラット   |
| 標識     | 非共役  |
| 修飾     | 未修正  |
| アイソタイプ | IgG  |
| クローン性  | モノクローナル  |
| 形態     | 液体   |
| 濃度     | 0.39mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。                      |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。         |
| 輸送     | 氷袋   |
| バッファー  | 0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。 |
| 精製     | アフィニティー精製  |

**応用**

|      |   |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200,FC 1:20-1:100 |
| 分子量  | Calculated MW: 142 kDa ; Observed MW: 141 kDa                                   |

**抗原情報**

|              |   |
|--------------|---|
| 遺伝子名         | SMC3  |
| 別名           | SMC protein 3; Bamacan; SMC3; BAM; BMH; CSPG6; SMC3L1;;SMC3 |
| 遺伝子 ID       |   |
| SwissProt ID | Q9UQE7  |
| 免疫原          | ヒト SMC3 由来の合成ペプチド   |

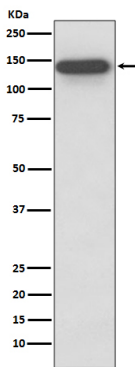
**背景**

細胞周期における染色体接着に必要な複合体であるコヒーシンの中心成分です。コヒーシン複合体は、姉妹染色分体を捕捉できる大

大きなタンパク質リングを形成することがあります。後期には、複合体は切断されてクロマチンから解離し、姉妹染色分体が分離できるようになります。接着は DNA 複製と連動しており、DNA 修復に関与しています。コヒーシン複合体は、有糸分裂中の紡錘体極の組み立てや染色体移動にも重要な役割を果たします。

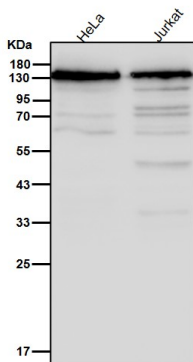
## 研究分野

## 画像データ

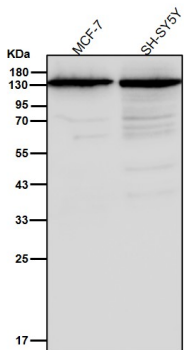


HeLa 細胞溶解物中の SMC3 発現のウェスタン ブロット分析。

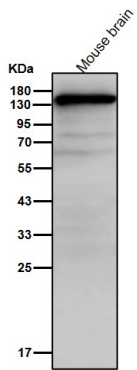
すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



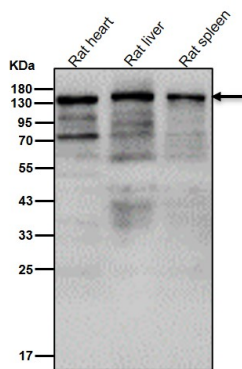
すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



ERK1/2 抗体を使用した Hela 細胞の免疫蛍光分析。

